

2023 年度
浜松工業会

浜松支部総会

2023年5月20日（土）

総会 : 浜松キャンパス佐鳴会館会議室

記念講演会（科学技術交流会） : 浜松キャンパス佐鳴会館会議室

浜松工業会 浜松支部

浜松支部総会 行事一覧

日	時	2023年5月20日(土曜日)	
受	付	13:30	
総	会	14:00～15:00	浜松キャンパス佐鳴会館会議室
記念講演会(科学技術交流会)		15:20～17:00	浜松キャンパス佐鳴会館会議室

総会次第

14:00～15:00

浜松キャンパス佐鳴会館会議室

1. 開会の辞 藤原 孝洋
2. 支部長挨拶 望月 英二
3. 浜松工業会会長挨拶 岩田 立男 様
4. 来賓挨拶
静岡大学工学部長 福田 充宏 様
静岡大学情報学部長 笹原 恵 様
静岡大学電子工学研究所長 木村 雅和 様
5. 議事 議長 望月 英二
第1号議案 2022年度事業報告 村木 哲彦
第2号議案 2022年度収支決算報告 伊藤 吉泰
同監査報告 浅井 仁 森下 繁男
第3号議案 2023年度事業計画 村木 哲彦
第4号議案 2023年度予算 伊藤 吉泰
第5号議案 役員交代 望月 英二
6. 新副支部長挨拶
7. 閉会の辞 藤原 孝洋

第 1 号議案 2022 年度 事業報告

浜松キャンパス 100 周年を迎え、『深めよう！同窓の絆、強めよう！母校への関心』を深化させるため、「より幅広い世代の同窓生による交流の促進」、「同窓生や在学生への支部活動の周知による交流機会の提供」、そして「デジタル技術を活用した新しい活動形態への取り組み」を目標に掲げました。コロナ禍でイベント等を中止せざるを得ない中、デジタル化の推進を念頭に、オンライン併用による支部総会 & 記念講演会の開催、メールアドレス登録活動、Technopia 発行と電子版の配布などを行って参りました。

1. 総務委員会

- | | | |
|--------------------|--------|---|
| ① 諸会議 | 顧問会議 | 書面報告に変更し、顧問の皆様から貴重なご意見をいただきました。 |
| | 役員会 | 4月16日第1回役員会を佐鳴会館でオンライン併用開催、第2回役員会は書面にて報告しました。 |
| | 支部総会 | 6月4日佐鳴会館にてオンライン併用で開催しました（会場57名、オンライン59名の参加）。 |
| | 正副支部長会 | 計16回開催（会場とオンライン併用またはオンラインのみで実施）し、支部の運営について協議しました。 |
| ② (公財) 浜松科学技術研究振興会 | | 財団の支援を受け、支部総会終了後に科学技術交流会として記念講演会を開催しました。 |
| ③ 委員会機能 | 情報発信 | 大学や工業会本部、浜松支部の情報発信に努めました。 |
| | 情報収集 | 他支部の総会にオンライン参加して情報収集、企業幹事と連携して企業内活動の情報を収集しました。 |
| ④ Uターン相談室 | | 登録企業数26社。パンフレットの制作、HPの改善、学生向けPRなど広報活動を行いました。 |
| ⑤ 結婚相談室 | | 成婚3組、現会員数64名。浜松北高結婚相談室とのコラボにより実質会員数131名に倍増しました。 |
| ⑥ 趣味の会 | | コロナ禍で活動が制限されながらも、できる限り活動を継続しています。 |

2. 組織委員会

- | | | |
|--------------------|--|---|
| ① 名簿メンテナンス | | 基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施しました。 |
| ② 組織強化 | | 3月4日に企業・団体幹事向けの合同委員会を開催し、各社の同窓会活動などの情報交換を行いました。 |
| ③ 会報 Technopia の配布 | | Technopia 82号・83号の配布時に、会員にメールアドレスの登録を呼びかけました。 |
| ④ 浜松支部総会の動員 | | 10月31日に Technopia 82号を、3月16日に Technopia 83号を配布しました。 |
| ⑤ 改選役員の候補者選考 | | 支部総会と記念講演会への参加を働きかけ、個人会員の参加希望者を取りまとめました。 |
| | | 組織委員長、会費委員長の改選に向け人選を進めました。 |

3. 事業委員会

- | | | |
|----------------|--|---|
| ① 浜松支部総会・記念講演会 | | 静岡大学学術院工学領域教授の山極芳樹先生を迎え、「宇宙エレベーター：未来の宇宙開発促進のキーテクノロジー」をテーマにご講演いただきました。講演会の様子は静大 TV のイベント ch に公開しました。 |
| ② 佐鳴湖駅伝大会 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会が中止となりました。 |
| ③ 異業種交流会 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止しました。 |
| ④ ウォーキング交流会 | | 55名の参加人数が予定されていましたが、当日の悪天候により開催を中止しました。 |
| ⑤ 新年会 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止しました。 |

4. 広報委員会

- | | | |
|-------------------|--|--|
| ① Web 事業 | | ホームページに活動報告、お知らせを投稿し会員との情報共有をしました。 |
| ② 会報 Technopia 発行 | | 浜松支部の定期情報発信ツールとして第82号、第83号を発行。浜松キャンパス100周年記念式典、テクノフェスタ&カミングデー、ウクライナ留学生の着物/茶道体験会などを掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけました。 |
| ③ 広告掲載 | | ホームページに6社の広告掲載を行っています。 |

5. 会費委員会

- | | | |
|--------|--|--|
| ① 会費徴収 | | 支部総会などイベントの開催が限られていましたが、会費納入のお願いを実施しました。また会費納入を継続している企業会員様にも継続支払いのお願いとフォローをメールなどで実施しました。しかしながら会費収入は1,501,390円で、予算より9%減少となりました。来年度はイベント実施などでタイミングよく会費納入を要請してゆきます。 |
| ② 会計会務 | | 役員会や正副支部長会議などで、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに管理しました。支部活動として、OB活動や現役学生団体・課外活動へも助成を実施しました。 |

第2号議案 2022年度 収支決算報告（2022年4月1日～2023年3月31日）

2023年3月31日現在

●収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差異	説明
支部年会費	1,650,000	1,501,390	-148,610	1,500円×1001人
支部交付金	900,000	932,110	32,110	協賛金(浜松工業会、浜松科学技術研究振興会他)
パーティー券	0	0	0	未実施
バナー広告代	180,000	142,500	-37,500	掲載企業数：7社⇒6社
預金利子他	0	12	12	普通預金（ゆうちょ・静岡銀行）
交流会会費	240,000	0	-240,000	交流会、工場見学会、新年会など未実施
雑収入	0	0	0	
小計	2,970,000	2,576,012	-393,988	
前年度繰越金	5,940,277	5,940,277	0	
合計	8,910,277	8,516,289	-393,988	

(2022年度決算額：支部年会費は、2023年度以降の先行納入分を含む。)

●支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差異	説明
総会費	210,000	136,768	-73,232	総会・記念講演会費用他
広報関係費	780,000	702,528	-77,472	第82,83号の編集、印刷、発送
HP関係費	195,000	319,606	124,606	HP制作整備、サーバレンタル、WiFi他
委員会活動費	500,000	577,965	77,965	各委員会の会議費、団体助成他
会議費	202,000	99,246	-102,754	正副支部長会のZOOM利用
交流会費用	781,000	0	-781,000	交流会、工場見学会、新年会の中止
通信費	20,000	0	-20,000	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	70,000	0	-70,000	他支部総会出席の取りやめ
慶弔費	10,000	0	-10,000	慶弔規定による支出
払込手数料	26,000	21,239	-4,761	郵便振込手数料
雑費	50,000	28,000	-22,000	佐鳴広告料他
備品購入費	100,000	0	-100,000	パソコン、会議システム他
特別費用	0	0	0	
小計	2,944,000	1,885,352	-1,058,648	
次年度繰越金	5,966,277	6,630,937	664,660	
合計	8,910,277	8,516,289	-393,988	
		690,660		(単年度収支差額：収入小計－支出小計)

●財産目録

普通預金	静岡銀行	248,608
郵便振替口座	ゆうちょ銀行	5,785,754
郵便普通貯金	ゆうちょ銀行	541,256
現金		55,319
合計		6,630,937

上記の通りご報告致します。

副支部長 会費委員長 伊藤吉泰 ㊟

2022年度収支決算について、関係書類を監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2023年4月6日 監事 浅井仁 ㊟

監事 森下繁男 ㊟

第 3 号議案 2023 年度 事業計画（案）

ウィズコロナ対応を踏まえ、再び対面による交流を促進し、『深めよう！同窓と母校との絆』を推し進めて参ります。そのため、デジタル技術を活用した新たな活動形態を推進し、支部活動を周知して同窓生・在校生の参加を図り、同窓生と母校との交流の機会を提供して参ります。

1. 総務委員会

活動方針		デジタル環境を整備し、大学および工業会本部の情報配信と共に、浜松支部の活動を支援していきます。
① 諸会議	支部総会 役員会 顧問会議 正副支部長会	5月20日にオンライン併用にて佐鳴会館で開催します。 前年度実績と当該年度計画の報告のため4月に開催すると共に、中間報告のため秋にも開催します。 事業および決算の報告、計画と予算、年間行事等について、ご意見とご助言を頂くために開催します。 支部活動の協議のため、会場とオンラインを併用したハイブリッド会議を適宜開催します。
② 委員会機能	情報発信 情報共有 情報収集	デジタルツールを活用し、大学・工業会本部・支部それぞれの情報を会員に発信します。 デジタル環境を整備し、各委員会の情報共有を推進します。 他支部の総会等に参加し、情報収集に努めます。
③ Uターン相談室		コロナ感染の収束状況を見ながら、企業訪問等の対外活動の再開に取り組みます。
④ 結婚相談室		結婚相談室の会員情報管理を Web システム化し、より効率的な会員サービスを提供します。
⑤ 趣味の会		ウィズコロナ対応を踏まえ、趣味の会の活動を支援します。

2. 組織委員会

活動方針		企業幹事および会員が支部活動に参加する機会を促進し、また情報発信のデジタル化への対応により、浜松支部の組織を強化していきます。
① 名簿メンテナンス		基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施していきます。
② 組織強化		会員の支部活動への参加を促します。合同委員会を開催し、企業・団体幹事に情報提供をするとともに、同窓会組織を身近な存在と感じてもらえるように努めます。
③ 会報 Technopia の配布		会員にメールアドレス登録を呼びかけ、多くの会員に情報発信ができるように取り組みます。 会員への情報発信として、Technopia 84号・85号を配布します。
④ 浜松支部総会の動員		支部総会と記念講演会への参加を働きかけ、個人会員の参加希望者を取りまとめます。
⑤ 改選役員の候補者選考		正副支部長による選考委員会を開催し、支部長と副支部長候補を選考します。

3. 事業委員会

活動方針		大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを継続させます。また、産学連携に結びつく事業を展開します。
① 浜松支部総会・記念講演会		5/20(土)に静岡大学創造科学技術大学院教授の西垣先生をお迎えし、ヒューマンセキュリティ関連をテーマにご講演いただきます。佐鳴会館会議室にて行い、Zoomによるライブ配信も行います。
② 佐鳴湖駅伝大会		日程と場所が変更となり、6/10(土)に浜松キャンパスで開催される予定です。
③ 異業種交流会		8/26(土)にヤマハ発動機コミュニケーションプラザの見学後会食を行い、参加会員の交流を深めます。
④ ウォーキング交流会		11/18(土)に、はままつフルーツパークにてウォーキング&ライブ交流会を行います。会員及びご家族の参加も可能とし、参加会員の交流を深めます。
⑤ 新年会		幅広い会員の参加を促し、親睦を深めます。

4. 広報委員会

活動方針		ホームページ（以下 HP）の充実と Technopia の発行を通して支部活動の情報発信を進めます。
① Web 事業		Web 閲覧者およびアクセス増を目指し、HP の情報を充実します。
② 会報 Technopia 発行		浜松支部の定期情報発信ツールとして第84号、第85号を発行します。また、浜松支部総会、各交流会、テクノフェスタ等々の記事を掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけます。
③ 広告掲載		契約の継続、及び新規獲得の活動を継続し、掲載広告主を1社増やし7社を目標とします。
④ SNS の導入		デジタル化の取り組みの一環として、広報用の LINE アカウントを作成・運用に挑戦します。

5. 会費委員会

活動方針		会費収入の増加推進および会計収支を適正に処理、報告します。
① 会費徴収		前年度の会費納入実績の分析をおこない、個人会員・企業会員それぞれに対策を実施します。 イベントごとの納入要請なども継続実施し、予算達成に努めます。
② 会計会務		収支予算および各委員会の事業計画に沿って、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに精査管理していきます。

第4号議案 2023年度 予算(案) (2023年4月1日～2024年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

項目	昨年度実績	予算額	増減	説明
支部年会費	1,501,390	1,650,000	148,610	1,500円×1,100人
支部交付金	932,110	919,000	-13,110	協賛金(浜松工業会・浜松科学技術研究振興会他)
パーティー券	0	250,000	250,000	懇親会実施を予定
バナー広告代	142,500	142,500	0	H P掲載広告料 掲載企業数：6社
預金利子他	12	0	-12	銀行普通預金・郵便普通貯金
交流会会費	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
小計	2,576,012	2,961,500	385,488	
前年度繰越金	5,940,277	6,630,937	690,660	
合計	8,516,289	9,592,437	1,076,148	

●支出の部

(単位：円)

項目	昨年度実績	予算額	増減	説明
総会費	136,768	130,000	-6,768	総会、記念講演費用他
ノウハウ関係費	702,528	730,000	27,472	第84,85号の編集、印刷、運送
H P関係費	319,606	450,000	130,394	H P運用強化、サーバレンタル、WiFi他
委員会活動費	577,965	530,000	-47,965	各委員会会議費、結婚相談室活動他
会議費	99,246	100,000	754	役員会、正副支部長会、顧問会議
交流会費用	0	800,000	800,000	交流会、工場見学会、新年会
通信費	0	10,000	10,000	各種連絡
旅費・交通費	0	10,000	10,000	他支部総会等への参加
慶弔費	0	10,000	10,000	慶弔規定による支出
払込手数料	21,239	20,000	-1,239	郵便振替料、送金手数料
雑費	28,000	27,000	-1,000	佐鳴掲載料他
備品購入費	0	120,000	120,000	デジタル対応、組織パソコンなど
小計	1,885,352	2,937,000	1,051,648	
次年度繰越金	6,630,937	6,655,437	24,500	
合計	8,516,289	9,592,437	1,076,148	

*各科目間の流用は認めさせていただきます。

役職	旧役員	新役員
副支部長 組織委員長	村木哲彦 (61E) 浜松ホトニクス(株)	鈴木宏保 (59E/61ME) パルステック工業(株)
副支部長 会費委員長	伊藤吉泰 (55F) 本田技研工業(株)OB	朝倉嘉二 (62JJ) 遠鉄システムサービス(株)

2023年度 支部長・副支部長

役職	2023年度役員	
支部長	もちづき えいじ 望月 英二 (52F)	スズキ (株)
副支部長 総務委員長	ふじわら たかひろ 藤原 孝洋 (53D/55MD/2004DT)	元函館高専教授
副支部長 組織委員長	すずき ひろやす 鈴木 宏保 (59E/61ME)	パルステック工業(株)
副支部長 事業委員長	ふじの しゅんすけ 藤野 俊輔 (2005M/2007MM)	ヤマハ (株)
副支部長 広報委員長	しんむら しゅうへい 新村 修平 (90JM)	ヤマハ発動機 (株)
副支部長 会費委員長	あさくら よしじ 朝倉 嘉二 (62JJ)	遠鉄システムサービス(株)

2023年4月 浜松キャンパス正門の「関口バラ」



撮影：伊藤正範

【関口バラ（白薔薇：ナニワイバラ）の由来】

大正11年(1922年)浜松市広沢町に旧制浜松高等工業学校が創設された。

初代校長関口壮吉先生は、仁愛を基に自由啓発を校是とし、教育は美しい環境で行いたいと考えられ、学校に塀を作らず清楚な白薔薇(ナニワイバラ)を自らも植えて生垣とされた。

— 静岡大学大学文書資料室「静岡大学の10年」より —

出典：<https://www.shizuoka.ac.jp/event/detail.html?CN=7250>

2023年度 浜松工業会浜松支部総会 & 記念講演会

■2023年5月20日(土)

■浜松キャンパス佐鳴会館会議室

2023年5月13日 印刷

編集：総務委員会